

第 20 区

定数 12 名 候補者 12 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 日高 匡章 2. 1974/6/28
3. 鳥根大学 消化器・総合外科
4. 1999 年長崎大学第 2 外科 2007 年バリ大留学 2013 年長崎大学移植・消化器外科助教 2019 年講師ウディネ大留学 2020 年准教授 2023 年鳥根大学消化器・総合外科教授 専門：肝胆膵外科・肝移植
5. 私が日本外科学会代議員に選出されましたら第 20 地区の外科医育成・地域医療貢献・最先端外科診療推進に尽力します。学生勧誘から将来の外科医を増加させ、当該地区の外科学発展に貢献する所存です。
6. 新任

1. 藤原 義之 2. 1962/2/3
3. 鳥取大学医学部 消化器・小児外科
4. 1987 大阪大学医学部卒第二外科, 1992 財) 癌研究所生化学部, 1995 John Wayne 癌研究所, 2009 大阪大学講師, 2011 大阪府立成人病センター, 2016 鳥取大学医学部 消化器・小児外科教授
5. 日本外科学会代議員として, 特に地域外科医療の問題点について経験を踏まえて提言をしていきたいと思っております。さらに, Surgery Today の AE として今後も学術面のサポートをしていきます。
6. 現職

1. 豊岡 伸一 2. 1968/11/7
3. 岡山大学学術研究院医歯薬学域 呼吸器・乳腺内分泌外科学分野
4. 1994 年 三豊総合病院外科研修医
2004 年 岡山大学病院呼吸器外科 助手
2011 年 岡山大学病院呼吸器外科 講師
2017 年 岡山大学病院 呼吸器外科 教授
5. 良質な外科診療を実施し, 外科領域の研究を活性化させ, さらに後進の外科医を育成することで, 日本外科学会に貢献してまいり所存です。よろしくご願ひ申し上げます。
6. 現職

1. 笠原 真悟 2. 1963/4/3
3. 岡山大学病院
4. 平成元年北里大学医学部卒業し, 平成 10 年岡山大学心臓血管外科に入局。オーストラリア, ニュージーランドでの外科医として勤務の後, 平成 29 年岡山大学心臓血管外科主任教授となる。
5. 平成 29 年より, 外科学会代議員として学会活動を行っております。心臓血管外科医として外科学の指導を行ってきました。引き続き, 次世代育成を中心として微力ながら外科学会の発展のために尽力する所存です。
6. 現職

1. 吉川 泰司 2. 1969/4/8
3. 鳥取大学医学部 心臓血管外科
4. 1996 年に大阪大学医学部を卒業後旧第一外科入局。米国臨床留学を経て 2009 年から大阪大学心臓血管外科へ帰局。2020 年から鳥取大学心臓血管外科に赴任し, 2023 年から鳥取大学心臓血管外科教授に就任。
5. これまで外科学会理事会幹事や英文誌編集委員として外科学会に貢献し, 2016 年の外科学会定期学術集会では事務局長を務めて参りました。今後も外科学会の繁栄に粉骨砕身する所存であります。何卒よろしくご願ひ申し上げます。
6. 新任

1. 枝園 忠彦 2. 1971/11/15
3. 岡山大学病院
4. 1999 年 香川医科大学卒業後, 岡山大学第二外科へ入局。同科で研究を行い学位取得。2003 年より国立がんセンター中央病院にて研修。2008 年に帰局し 2023 年より乳腺内分泌外科教授を務めております。
5. 中国地区の外科医の育成と外科手技の技術向上に尽力いたします。特に, 多施設前向き臨床試験による新たな外科標準治療の確立を目指します。特に乳腺内分泌外科領域において, 老若男女問わず活躍できる場を作ります。
6. 新任

1. 小林 純子 2. 1980/9/6
3. 岡山大学病院 心臓血管外科
4. 2005年鳥取大学医学部卒業, 2014年岡山大学大学院修了, 2017年トロント小児病院フェロー, 2021年岡山大学助教
2015年小児循環器学会 男女共同参画検討委員, 2020年岡山大学 GRAPES 代表
5. 日本の外科医療と研究の発展に尽力させて頂くと同時に, 出産・育児を経験した女性心臓血管外科医の視点と学内外でのキャリア支援活動の経験を活かし, 外科の男女共同参画を推進し学会の発展に貢献させていただきます。
6. 新任

1. 藤原 俊義 2. 1960/11/14
3. 岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器外科学
4. 1985年岡山大学医学部卒業, 1990年岡山大学大学院修了, 1991年米国MD アンダーソンがんセンター留学, 2010年岡山大学大学院 教授, 2011年岡山大学病院 副病院長, 2014年日本外科学会理事
5. ロボット支援手術をはじめとする低侵襲外科治療の普及と消化器外科医の育成に努め, 地域医療の維持と新たなイノベーションによる外科学の発展に貢献したい。
6. 現職

1. 高井 清江 2. 1975/4/16
3. 鳥根大学医学部 消化器・総合外科
4. 2001年 鳥根医科大学 第2外科入局. 2008年 休職後2010年 鳥根大学医学部 消化器・総合外科 医科医員として復職. 2013年 鳥根大学医学部 消化器・総合外科 助教. 専門領域: 消化器外科
5. ダイバーシティの推進を外科学の分野に発展できるよう, ワークライフバランスや多様性に則した職場環境の整備に努めたいです. 自身の働き方や経験を基に, 次世代の女性外科医の支援育成に邁進致します。
6. 新任

1. 中田 昌男 2. 1960/12/20
3. 川崎医科大学
4. 1985年岡山大学卒. 1991年学位取得. 1993年国立病院四国がんセンター. 2003年川崎医科大学胸部心臓血管外科学准教授. 2010年川崎医科大学呼吸器外科学教授.
5. 次世代を担う研修医・医学生が, 外科を学びたいと思ってもらえるような研修・教育の環境や制度の整備に尽力したいと思います。
6. 再任

1. 上野 富雄 2. 1963/12/2
3. 川崎医科大学附属病院
4. 昭和63年3月: 山口大学医学部医学科卒業
平成8年4月: 山口大学医学部助手
平成21年9月: 山口大学医学部講師
平成28年8月: 山口大学医学部准教授
平成28年9月: 川崎医科大学消化器外科学教授
5. 現在, 病院長補佐として医師の働き方改革と外科医の地位向上に取り組んでいます. また医療安全にも傾注しています. 日本外科学会の発展と医療の質向上に貢献し, 外科医療の未来を支える人材を育成したいと思います。
6. 現職

1. 渡部 広明 2. 1969/12/3
3. 鳥根大学医学部 Acute Care Surgery 講座
4. 1994年 鳥根医科大学第一外科
2005年 大阪府立泉州救命救急センター
2012年 りんくう総合医療センター ACSセンター長
2016年 鳥根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 教授
5. 私は Acute Care Surgery を専門として臨床, 研究, 教育を行っております. 外科学全般の広い領域に通じる次世代の外科医を一人でも多く育成するなど代議員として尽力していきたいと考えています。
6. 新任